## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人	にあ-	って	は名称)	)						(法人にあっては主たる事業所の所在地)					
名 シーピー化成株式会社								F	〒 715-8501 所 岡山県井原市東江原町 1 5 1 6						
本票作成 部署名:開発課															
主たる業種 <sup>分類</sup> コード 18 業種名:プラスチック製品製造業 (別掲を除く)															
事業の 概 要	概要  ファステック間易食品谷品の製造およい販売  従業員数370名														
	番号			工場	<b>湯等の名称</b>					所 在 地					
	1	本	社工場						井原市東江原町1516						
県内の	2	-	門田工場						井原市門田町1004						
主な	3	第三配送							井原市東江原町2887-1						
工場等	4	第	第二配送						井原市木之子町3701-13						
		-													
at to a Landa Sile	F	100	AP 1/2   AP 1	万油 46 ′年 1	E001.01	. 1.1		7 15.	h100-	's hh) 0	504NH		10 14 kk 0	1.14000	
特定事業 の該当要			燃料等! L場等!	原油換算1,	500krp	人上 4	所				50日以上 )該当の場		02換算3	,000t以上 台)	
***************************************		\ <b>U</b> _	上場 守	77 发		4	ולו		中间	口剱(色		Τ' П' )		口)	
温室効果カ	iス 基	準生	丰度(平	区成 26	年度)		(令和	元	)年	度排出量	目標年	度(令	·和 ラ	元 年度)	
排出量									23, 96	23, 969 t CO <sub>2</sub> 20, 592 t CO <sub>2</sub>					
	⊢ ⊢	番号 工場等(					5			(令和 元 )年度排出量					
	_	① 本社工場								21, 705 t CO <sub>2</sub>					
主な工場		② 門田工場							1,786 t CO <sub>2</sub>						
の排出量	·	③ 第三配送							258 t CO <sub>2</sub>						
		④ 第二配送								220 t CO <sub>2</sub>					
	<u> </u>													t CO <sub>2</sub>	
			ļ											t CO <sub>2</sub>	
业1.7 <del>1.7</del> □ <del>1.</del> 22	計	計画期間: 平成 27 年度							~	令和 ラ	元 年度	(	5	箇年度)	
削減目標   達成状泡			総排出	出量基準( 元 )			)年度削減実統		<b></b>	績 目標削減率		目標達成			
22/94//10		☑ 原単位基準					4. 1	O,	<b>6</b>	5.	0 %	□達	成	☑ 未達	
(国出份甘	温	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容													
(原単位基 の削減目標	を								基準年度 ( 元			) 年度 目標年度 71 96 44			
選択してい 場合に記入								_	27. 84 t co <sub>2</sub> / <del>(「</del> ケース)		26.71 26.44 t co <sub>2</sub> /(千ケース) t co <sub>2</sub> /(千ケース)				
			- \					t	CO2/1	(I 1/= A )	t CO <sub>2</sub> /(子/	/ <sup>-</sup> ^ )	t CO <sub>2</sub> /(	(17-4)	
	(該当事業者のみ記入) ベンチマーク 対象事業の名称					ベンチマーク指標				間津米	女値(令和	 元	年度)	達成率等	
指標の状	` ⊢	\\]	<b>マノイロ イ/プ</b>	・・ン ノ ィーク 相位			示	内压的	八四八四八四	<i>)</i> Li	十戌)	建城平守			
コロバエッノ小人	ひし														

【削減状況の自己評価】 本年度は基準年度より原単位の改善ができましたが、目標の5%にはおよびませんでした。来年度以 降も追加の削減対策を検討していきます。

【推進体制】
省エネ活動と同じ体制で、「省エネルギー委員会」を中心に活動する
【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】
工場等の名称 実施した措置及び今後の取組の内容
本社工場
照明設備を順次LEDに取替 高効率変圧器の導入
エアコンのコンプレッサー制御 輸送ブロアを高効率モータに取替
【森林保全等吸収源対策への取組】
目内で
の取組 無
その他無
【再生可能エネルギーの導入】
県内で の取組 無
その他無
【その他特記事項】
冷暖房設備の使用電力削減のためクールビズ・ウォームビズに取り組む 軽量容器の開発による輸送にかかる燃料コスト及びCO2の削減
毎年5月に電気設備の停電点検を実施して設備の維持に努める 2019年10月に中国電力の設備診断を受けた